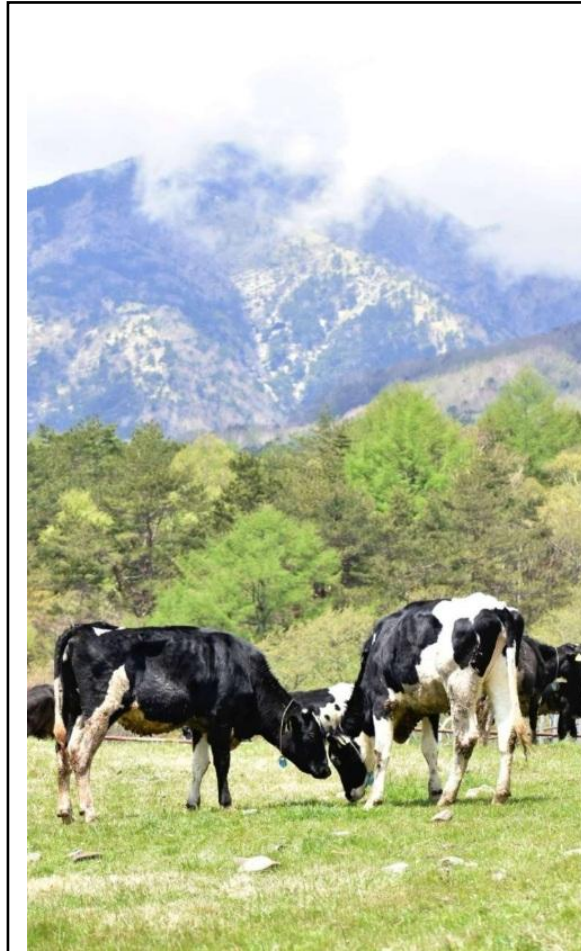


年 組 名前：



預託放牧されている牛 一北杜市大泉町西井出

八ヶ岳の麓牛のびのび 北杜で夏季放牧

北杜市大泉町西井出の県立八ヶ岳牧場天女山分場で、牛の夏季預託放牧が始まった。

牧場を管理する県子牛育成協会によると、広大な牧草地で丈夫な牛を育てようと、1951年から預託放牧をしている。今年は11月にスタートし、10月下旬まで、県りして定。

約300頭の牛を放牧する予定。12日は乳牛用のホルスタインや繁殖用の黒毛和種が運び込まれ、標高約1500mの高原に放牧。

協会の松下浩一専務理事は「飼料代は10年前と比べて約1・5倍となり、農家の経営を圧迫している。栄養豊富な牧草をしっかりと食べて運動し、ストレスのない環境で丈夫に育てていきたい」と話している。

〈近藤愛花〉



QRコードから動画を見られます

(2026年5月13日付 山梨日日新聞 18面)

問1 牛の夏季預託放牧が始まりました。放牧された牛の品種を教えてください。

・.....用の..... ・.....用の.....

問2 記事の「牧草をはんだり」とは、どのような意味ですか。

.....

問3 牛の放牧には、どのようなメリットがありますか。

.....